

海洋考古学会 第8回研究会

テーマ:土器製塩の諸問題 ―海の水はなぜ辛い―

日 平成29年 9月2日(土) 12:50~ (受付開始 12:00)

時 9月3日(日) 9:00~

会場 **せとうち交流館 多目的ホール**
(愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1037番地2)

主催:海洋考古学会

共催:上島町教育委員会・愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター・塩の会

参加費無料(資料代は別途となります。)

【9月2日(土)】

開会・挨拶・趣旨説明 12:50


発表

- 13:00~13:45 「近藤義郎氏の土器製塩研究―その端緒と展開―」
大久保徹也(徳島文理大学)
- 13:45~14:20 「但馬の製塩土器」
前岡恵美子(朝来市教育委員会)
- (休憩 14:20~14:30)
- 14:30~15:05 「北陸の土器製塩」
入江文敏(関西大学)
- 15:05~15:40 「和歌山県の土器製塩」
梅木梨沙(田辺市教育委員会)
- (休憩 15:40~15:50)
- 15:50~16:25 「三重県の製塩について」
新名 強(三重県教育委員会)
- 16:25~17:15 「上島町宮ノ浦遺跡での製塩活動」
槇林啓介・村上恭通(愛媛大学)

【9月3日(日)】

- 9:00~ 9:35 「愛知県の土器製塩」
早野浩二(愛知県埋蔵文化財センター)
- 9:35~10:10 「天草式製塩土器について」
松本博幸(天草市観光文化部)
- 10:10~10:45 「中国の塩業」
積山 洋(大阪文化財研究所)
- (休憩 10:45~11:00)
- 11:00~12:20 意見交換
- 12:20 総評
- 閉会 12:30

お問い合わせ先

 上島町教育委員会(生涯学習課) TEL:0897-77-2128